

# 面接の 受け方



ポイントを  
まとめて  
みました！



3つの事前準備を行いましょう！

## ① しっかり自己分析

就職活動とは自分自身を企業に売り込むことです  
自分を売り込むためには、まず「自分」を知ることが大切です  
また面接では、どのような能力や経験があり、何ができるのか、何がしたいのかを問われます  
そのため面接に臨む前に、まず自分自身のことを振り返り、

●今までしてきたこと ●今できること ●これからやりたいこと

などを整理しておくことが重要です

⇒履歴書、職務経歴書、ジョブ・カード、jobtagを活用して自分自身を振り返りましょう

## ② 徹底的な情報収集

面接がうまくいくかどうかは、応募先事業所をどのくらい知っているかによって決まってきます  
なぜなら、企業がどのような人材を求めているかがわからないと、どのように自分自身を売り込んでいけばよいかわからないからです  
インターネットや資料で調べるのはもちろんですが、事前にその企業を見に行くことや職場見学をおすすめします

実際に見ることで、自分が働いているイメージを持つことができ、面接でも活用できることがあります

⇒求人票を詳しく見る、事業所のホームページにて会社概要・理念・商品を調べる、  
新聞・雑誌等で業界研究をするなど、応募先企業のことを調べましょう！

## ③ 自信をつける面接練習

面接の準備や練習は大変ですが、その努力は就職への道を開くだけでなく、これからの人生にもプラスになるはずですよ

⇒模擬面接、家族・知人に聞いてもらうなど、自分自身を表現する練習をしましょう！

ハローワークでは、職務経歴の振り返りなど自己分析のお手伝い、  
履歴書、職務経歴書の書き方などの添削、面接練習を行っております  
ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください！

## 職業情報提供サイト【jobtag】



仕事に対する価値観や興味、能力等から適職診断することができます！

また、その仕事でどんな能力が求められているかも分かり、応募するときの自己アピールポイントも押さえられます！職業解説も充実しています！





# 面接時の服装・持ち物・マナーを理解しておきましょう！

## ① 面接は最初の3分が大事です

面接での第一印象は、非常に大切です

⇒「明るい」「健康的」「元気」「やる気がある」「清潔」など…  
好印象を与えるよう心がけましょう

## ② 服装も第一印象を左右します

面接時の服装は清潔感が大切です

流行にとらわれず、さわやかなイメージのものを選んでください

⇒応募する業界や職種によっては、スーツでなくてもよいことがあります、  
何を着ていくか迷うときは、スーツが無難です

## ③ 社会人としてのマナーは大切です

遅刻は厳禁。5～10分前に到着するのがよいでしょう

携帯電話の電源は必ず切りましょう

面接が始まる前のあいさつと、終わった後のお礼の言葉を忘れずにしましょう

イスは勧められてから座りましょう

電話で問い合わせる場合、その時点から面接が始まっていると考えましょう  
(顔が見えない分、話し方が印象として残ります)

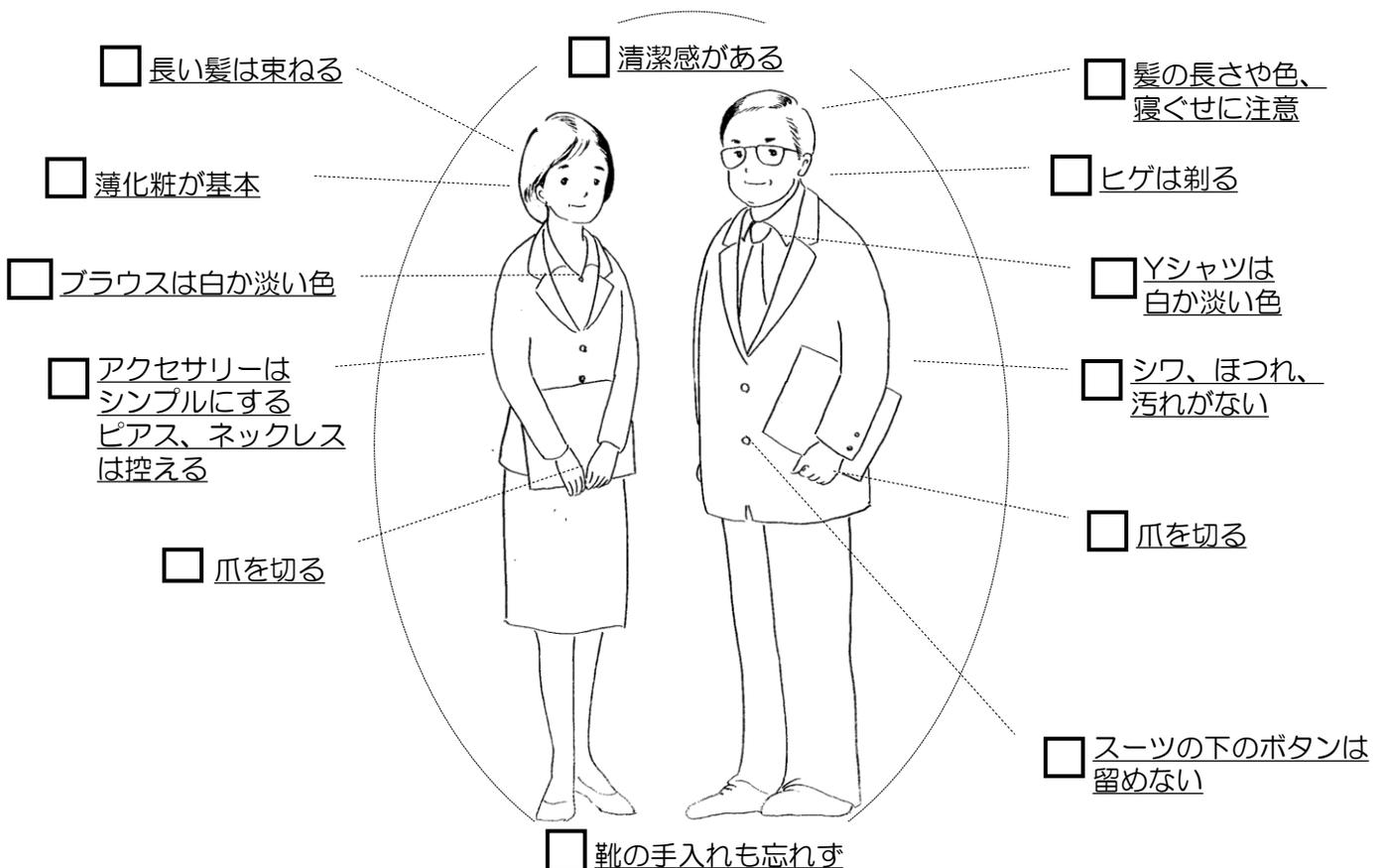
⇒「横柄な言葉遣い」「相手の話を聞かない」「単語のみで返事をする」「敬語が話せない」  
「声が小さい」「はっきりしない」「一方的に話す」などの話し方は、印象が悪くなります  
相手の目をまっすぐ見て姿勢良く接し、返事はハキハキとし、会話のキャッチボールができる  
ように意識しましょう

協調性があるかどうかとも仕事をしていくうえで重要なポイントです

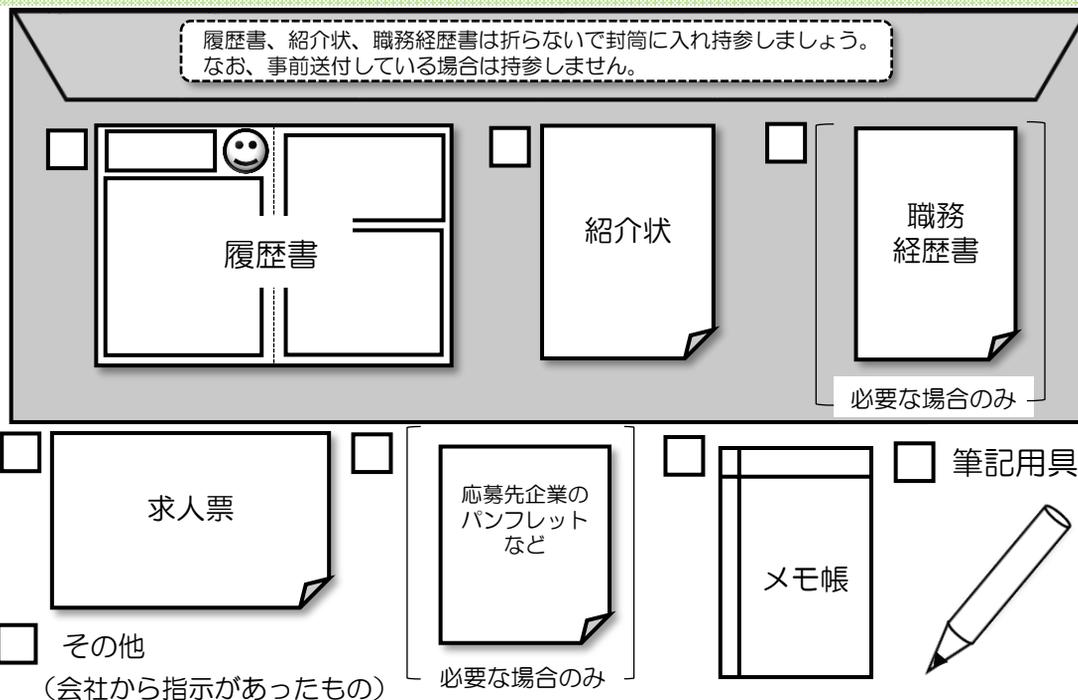
話し方や態度でもその「一端」は現れるので注意してください

もし緊張してうまく話せなくても、誠実にやる気をアピールすれば面接官にも伝わるはず

## ④ 身だしなみを整えましょう



## ⑤ 面接に持っていくものを確認しましょう



## ⑥ 面接の流れを確認しましょう

1つ1つの動作を終えてから、次の動作をすると、美しく見えます  
お辞儀はあいさつの言葉を言ってから行いましょう



会社によっては先に面接会場に入室して、待たされることもあります。面接担当者が入室するまで立って待つようにしましょう



## 質問へ回答するポイントを理解しましょう！

### ① 模範回答の丸暗記は役に立たないと心得る

面接の答えを考えておくことは重要です

面接対策本や、インターネットには回答例がたくさんありますが、その模範回答の丸暗記では役に立ちません

模範回答を丸写ししたのであれば、多くの方の面接を行っている人事担当者にとってみれば、「また、この答えか…」となってしまいます

⇒自分自身で「自分だけの答え」を見つけましょう

### ② 結論から話し、簡潔（30秒～1分程度）に

せっかくよい答えをしても相手に伝わらなければいけません

⇒効率よく伝えるには、結論を先に述べ、次にその根拠を述べるなど工夫してみましょう

また、長すぎる回答でも、面接官に良い印象は残りにくいものです

30秒くらいを基本にし、長くても1分以内には納めましょう

### ③ 自らの経験を交えて自分の言葉で

質問に対する答えは、自分の言葉で答えるほうが好印象です

⇒自分自身の経験を交えて話し、自分にしかできない回答をしましょう



## 想定される質問を確認しておきましょう！

### ① これまでの職歴に関する質問

<現在までの職歴・仕事内容>

⇒キャリアが職務に合っているか、未経験であっても今後仕事を任せられる人材かを知りたいと思っています

【質問例】

- ◆現在までの職歴・仕事内容を教えてください
- ◆現在までの職業経験を通じて得たものを教えてください
- ◆現在までの職歴で、挑戦したことはありますか？
- ◆現在までの職歴で、困難な出来事に対して工夫したことはありますか？
- ◆（ブランク期間がある場合）職歴がない期間がありますが、どうされていきましたか？

<退職理由>

⇒退職理由が入社後に同じ内容で退職に至るリスクは無いか、入社後に活躍してくれる人材か等を知りたいと思っています

【質問例】

- ◆なぜ前職を退職した（現職を退職しようと思った）のですか？
- ◆退職した（しようと思った）理由を教えてください
- ◆今回の転職に何を求めていますか？
- ◆（短期間で退職した場合）短期間で辞めたことについてどう思いましたか？

### ② 志望動機に関する質問

<なぜこの仕事なのか？>

⇒面接官は、なぜこの仕事をしたいと思ったのか、その思いや理由を知りたいと思っています

【質問例】

- ◆志望動機を教えてください
- ◆なぜ〇〇の仕事をしたと思ったのですか？
- ◆〇〇の仕事を目指した理由を教えてください
- ◆〇〇の仕事のやりがいは何だと思えますか？

<なぜこの事業所なのか？>

⇒「どうしてうちが良かったの?」「うちのどこに魅力を感じてくれているの?」等、他ではなく自分のところを選んでくれた思いや理由を知りたいと思っています

【質問例】

- ◆なぜ当社を志望したのですか?
- ◆当社を志望した理由を教えてください
- ◆当社のどんなところを魅力だと思いましたか?
- ◆当社の理念や方針について、どのようにお考えですか?
- ◆他社に比べて「ここが良い」と思うことはありますか?

### ③ 応募先に関して理解しているかを確認する質問

⇒同じ業態や職種の法人はたくさんあります

そのためそれぞれの違いや応募先の特徴について、どの程度理解しているか、どのような思いで応募してきたのかを確認する質問です

キーワードは「なぜこの応募先なのか」「なぜ他社ではダメなのか?」です

また業界知識がどの程度あるかを確認されることもあります

【質問例】

- ◆当社の理念や方針をご存じですか?
- ◆当社の強み（または特徴）は何だと思えますか?
- ◆当社が大切にしていることは何かご存じですか?
- ◆当社の事業内容についてご存じですか?
- ◆当社について知っていることをお話しください
- ◆他社との違いは何だと思えますか?
- ◆地域や社会から、今後求められることは何だと思えますか?

### ④ 志望職種を理解しているか

どのように働きたいと思っているかを確認するための質問

⇒イメージと現実ギャップがあると、短期間での退職や「お願いしたい仕事が任せられない」など、双方にとって良くない事態が発生します

それを避けるため、〇〇として働くことにどのようなイメージを持っているか、イメージや憧れだけで志望していないか等を確認したいと思っています

【質問例】

- ◆入社後はどのように活躍（成長）したいと思っておられますか?
- ◆〇〇職に求められること（姿勢・意識）は何だと思えますか?
- ◆〇〇職として大切にしたいことは何ですか?
- ◆〇〇職の仕事に対し、活かせる強みや経験がありますか?
- ◆一緒に働く仲間に対し、どのように関わっていきたいと考えていますか?
- ◆当社では残業や休日出勤をお願いすることがありますが、大丈夫ですか?
- ◆給与はどのくらいを希望されていますか?

### ⑤ その他応募者に関する質問

⇒経験の少ない若い人材の場合は素養を確認するために、応募者本人についての質問が多くなることも考えられます

【質問例】

- ◆あなたの強みは何だと思えますか?
- ◆長所と短所を教えてください
- ◆趣味や特技について詳しく教えてください
- ◆休日はどのように過ごされていますか?
- ◆社会人として大切なことは何だと思えますか?
- ◆最近気になったニュースはありますか?
- ◆簡単に自己紹介してください
- ◆これまで困難な出来事に対してどう工夫したか教えてください
- ◆（面接の最後に）何か質問や付け加えておきたいことはありますか?